

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 210 2009年 8月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

http://www.geocities.jp/ino011_jp/

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

2009年 原爆と人間展

2009年「原爆と人間展」は今年も茨城県教育委員会、土浦市などの後援のもと、県南生涯学習センターホワイエとギャラリーにおいて8月1日から9日までおこなわれました。8日間（3日は休館）の延べ入場者数は1826人、平和の会の「核兵器廃絶」署名は200筆になりました。2日はピースデーとしてアニメ映画「はだしのゲン」Ⅰ、Ⅱの上映、2008年土浦市平和使節団（市内6中学の代表）のヒロシマ平和祈念式典参加報告、被爆者の証言（被団協 茂木貞夫さん）、大西陽子さんによる「静かに歩いてつかあさい」の原爆詩朗読があり、午前、午後の入場者は150人でした。



原爆展と「核廃絶署名」風景

12歳のときヒロシマで被爆した茂木貞夫さんは「一緒に歩いていた友人が一瞬にして姿が見えなくなってしまった。やっとの思いで自宅にたどり着いて、焼けてだれた顔や手に油を塗ってもらったあとは1日中寝込んで、意識を失ったのか翌日までなにも分からなかった。友人たちはどうなったのかを聞いても消息が分からないままでした。友人たちの顔がときどき目に浮かびます。あのような悲惨なことが二度と起こってはならない。茨城県に450人の被爆者がいます。戦争は絶対にやってはいけないということを訴え続けていきたい。このような集まりに参加されている人たちや平和使節団の若い人たちもぜひ一緒に多くの人に伝えていただきたい。」と繰り返し訴えられました。

原爆詩 静かに歩いてつかあさい

今は新しげな建物のえっと見える
 この川辺りの町全部が
 昔は
 大けい一つの墓場でしたけえ

今は車のえっと走しとる
 この道の下で
 うじ虫の湧いて死んでいった
 母を焼いた思い出に突き刺されて
 息子がひていじゅう
 つくなんでおりますけえ

ほいじゃけえ
 今、広島を歩く人々よ
 どうぞ いついきしずかアに
 こころして歩いて つかアさい
 それにまだ病院にやあ
 えっと火傷を負うた人も
 寝とってじゃし

(以下略)

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

核廃絶に・・・世界が動きはじめている

「核兵器のない世界」の実現に向けて、いま世界中の国で大きな変化が起きています。2007年にキッシンジャー氏らアメリカの元高官4氏がおこなった提言「冷戦終結によって核による抑止のドクトリンは時代遅れとなった。核兵器依存は危険になった。」から、各国の元閣僚たちが核兵器の削減・廃絶を呼びかけるようになり、オバマ大統領は今年四月のプラハでの演説で「核兵器を使用した唯一の核保有国として、米国には行動すべき道義的責任がある。」と表明しました。これは画期的な事であり、まさに歴史の転換点とも言える出来事でした。

ロシアは・・・

一方の核大国ロシアのメドベージェフ大統領は国連軍縮会議に「NPT（核不拡散条約）の義務に従い、この最も殺人的な兵器の無い世界をめざすことを完全に誓約する」というメッセージを送り、四月のオバマ大統領との共同声明でもこれを確認し、核軍縮の新条約を結ぶ交渉を始めました。

ロシアを訪問したオバマ米大統領とメドベージェフ大統領は大陸間弾道弾（ICBM）を含む戦略兵器削減条約（START）に関する交渉を始めています。

ただし、ロシアは核軍縮に条件をつけています。ブッシュ前大統領のもとで計画された東欧へのミサイル防衛（MD）配備の撤回が問題視されています。

① 宇宙への兵器配備の防止。 ② 核削減を通常兵器の増強で置き換えない。 ③ 再配備可能な貯蔵核兵器の禁止などです。

メドベージェフ大統領は「わが国の核兵器削減は、米国がロシアの懸念を取り除いたとき可能となる」と強調しています。

国民世論は・・・

核兵器廃絶を支持する世論はロシアで63パーセント、アメリカでも73パーセントと多数です。

被爆国日本における50年以上にわたる、草の根からの原水爆禁止を求める運動が世界の核廃絶の世論を動かし、核大国の世論を変えてきたことは疑いも無い事実です。今年長崎市で開幕した第7回平和市長会議（会長 秋葉忠利広島市長）の開会式で進行役をつとめた田上富久長崎市長は「核兵器廃絶はオバマ米大統領一人ではできない。私たち一人ひとりが大統領を支持する意志を表し、共同作業を進めよう」とあいさつしました。

平和市長会議は134カ国、3047都市が加盟しています。8日の総会では、2020年までの核兵器廃絶を提唱し、昨年四月発表した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」をNPT（核不拡散条約）再検討会議で採択させる行動計画を決定しました。

いま、私たちができること。一回りの署名を広げましょう！

「本気でやろうとしていた日本本土決戦 鹿島灘上陸に備えて茨城では」が好評です

* 土浦平和の会ホームページにも一部掲載しました <http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

活動ごよみ

8・1	県平活動交流集会（青少年会館）	8・15	2009年平和の集い（映画「靖国」）
8・1～9	原爆と人間展	8・19	平和の会理事会（保健生協事務所）
8・2	ピースデー	9・15	平和の会理事会（予定）

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください